

国土交通省省内見学の施設見学先について

■ 屋上庭園：所要時間 約30分 <中央合同庁舎第3号館屋上>

都市部のヒートアイランド現象の緩和、良好な自然環境を創出する「屋上緑化」のモデル庭園を屋上に整備しています。鳥や昆虫などが飛来し、生息している環境をご覧くださいことができます。また、国会議事堂や首相官邸、最高裁判所などの国の中枢の建物が集まる霞が関界隈の眺望が楽しめます。

(注) 大雨や強風など、天候によっては見学できない場合があります。



■ 防災センター：所要時間 約30分 <中央合同庁舎第2号館14階>

※防災センターの見学は、見学前の業務説明について、防災に関連するテーマを希望する学校に限ります。また、災害の発生状況によっては、見学できない場合があります。

地震・台風などの大規模災害が発生したときに、全国の防災情報や被害状況を収集・把握し、緊急対策を決定するための重要な施設です。災害対策の拠点として、全国の道路や河川に設置したカメラによるリアルタイムの監視状況や、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の活動についてご紹介します。



■ 建物免震施設：所要時間 約30分 <中央合同庁舎第3号館地下2階> ※10名以内

国の重要な防災拠点である3号館の庁舎を機能強化するため、平成12年から2年間をかけて、「免震レトロフィット」構法による耐震改修工事を行いました。

建物の地下を探検しながら、地震エネルギーを吸収し揺れを減らす装置を見学し、地震から建物を守る構造を学びます。

(注) 天井が低い場所や急な階段の上り下りがありますので、歩きやすい靴や服装でご参加ください。



■ 日本水準原点：所要時間 約30分 <国会議事堂前庭>

石造りの建物に日本の土地の高さ（標高）の基準となる「日本水準原点」が納められています。通常は内部を公開していませんが、扉を開けて「日本水準原点」を見学しながら、測量の歴史やその役割など地理の学習に役立つ知識を学ぶことができます。

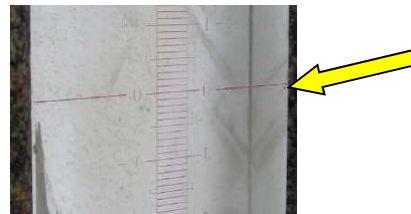
建物は佐立七次郎（さたちしちじろう）が設計、明治期の近代洋風建築として東京都指定有形文化財に指定されています。



中央の扉を開けると
水準原点があります



中央に水晶板がはめ込まれています



目盛り0表示が原点で、富士山の高さも
ここが基準となります